



7/9~11

サーフィンで世界へ挑戦

渡邊選手がプロ資格を獲得

市内在住のサーファー渡邊壱孔選手が、宮崎県日向市で行われたジャパンプロサーフィーツアーのプロトライアル第2戦で好成績を収め、公認プロ資格を獲得しました。

渡邊選手は「プロになって世界の海で戦いたいという小さいころからの目標に一歩近づけた。絶対に負けないプロサーファーになりたい」と抱負を語りました。

【主な成績】

- 第56回全日本サーフィン選手権大会2022 準優勝
- 第39回全日本級別サーフィン選手権大会2022 優勝
- 2022 ISAワールドジュニアサーフィン選手権大会 5位
- ジュニアオープンサーフィン選手権大会2022 優勝
- プロジュニアオープン2022 U-16 優勝



世界戦で使用したサーフボードと共に



力強いポージング

7/31~8/28

筋肉美を披露

ボディビルで初の快挙

市内在住のボディビルダー椎名拓也選手が、今シーズンの東日本・関東・千葉県の3大会、全てで優勝しました。ジュニアの年代で3大会制覇したのは初の快挙です。

また、日本ジュニアボディビル選手権大会では、最高レベルの選手がエントリーする中で、大きなインパクトを残す演技・結果となりました。

【主な成績】

- 東日本ボディビル選手権大会 優勝
- JOCジュニアオリンピックカップ
日本ジュニアボディビル選手権大会 3位
- 関東ボディビル選手権大会 優勝
- 千葉県ボディビル選手権大会 優勝

8/21

真福寺で3年ぶりに開催 観音祭で新型コロナ収束を祈願



担ぎ手の掛け声参道に

感染症対策を講じ、真福寺で3年ぶりに観音祭が催されました。先導役の掛け声とお囃子に合わせて、参加者が力いっぱい神輿を担いでいました。主催者は「感染症が収束し、まちの活気が戻ってきてほしい」と話していました。

8/23

姉妹都市の茅野市から寄贈 市の花と御柱の置物



リンドウと御柱の置物

姉妹都市として交流のある長野県茅野市から、夏の暑さに負けず咲き誇る市の花「リンドウ」と、古来より諏訪大社で行われている神事「御柱祭」が開催されたことを記念する御柱の御神木を輪切りにした置物が寄贈されました。



市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています。
旭市 フェイスブック



市の公式Instagramを
公開しています。#あったか旭
旭市 インスタ



市のPR動画やイベントの
動画を公開しています。
旭市 動画

9/12

キャンプ教室で

アウトドアのヒーローに

秋空の下、キャンプ教室が海上キャンプ場で行われ、18人が参加しました。ボーイスカウトが講師となり、キャンプで想定される危険を学んだ後、かまど作り・火おこしなどを体験しました。

参加した子は「竹を切ったり、ひもで結んだりするのが難しく大変だったけど、お父さんと協力してできた」と話し、初めての体験に苦戦しながら取り組んでいました。

作ったかまどを使ってポトフやホットドッグを調理し、笑顔で味わっていました。



親子で竹のかまど作り

8/27

火災予防啓発に出動



救急車に興味津々

旭市消防本部が、イオンタウン旭で住宅用火災警報器設置の啓発と消防団員募集のため、チラシ配布などを行いました。会場には、消防車と救急車が出勤し、子どもたちは夢中で車内や備品を見学していました。

9/2~6

捨う心より捨てない心 千葉県九十九里浜全域清掃大作戦



ゴミを拾う大学生

NPO法人国際ボランティア学生協会に所属する学生が、約66kmにもおよぶ九十九里浜全域を清掃するため、参加者を旭市と一宮町の2チームに分けて、九十九里浜の両端から中心に向かって海岸清掃を行いました。

9/13

旭市子育て支援センター「ハニカム」 防災ミニ講座を実施

ハニカムで行われている「わくわくタイム」イベント内で防災ミニ講座が実施され、27人が参加しました。

市の栄養士が講師となり、防災備蓄品のチェックリストを配って、幼児食の備蓄などを呼びかけました。



みんなで楽しく防災を学ぶ

9/9

ようこそ旭へ 新任ALTが来庁

市内の小・中学校に新たに着任した、ALT(外国語指導助手)4人が市役所を訪れました。

「子どもたちの勉強の助けになりたい。趣味のサーフィンをしたり、三味線を習いたい」と、楽しそうに意気込みを語りました。



新たな4人のALT

9/14

英会話で東京2020オリンピックの ホストタウン相手国と交流



納豆を紹介する生徒

二中とドイツ・デュッセルドルフ市の生徒が、お互いの国の「食」をテーマに、オンライン交流を行いました。伝統的な食べ物やポピュラーな食べ物の話など、活発なコミュニケーションが行われ、異文化への関心を高めました。

叙 勲

瑞宝双光章

[高齢者叙勲]

(教育功労)

飯嶋哲也さん 88歳(鎗木)



昭和34年に教諭に補され、平成7年に退職するまでの36年の永きにわたり、教育活動に尽力されました。干潟町立西小学校(現在の古城小)に校長として着任された際は、新校舎の完成と記念事業による運動場整備などに大きく貢献されました。